

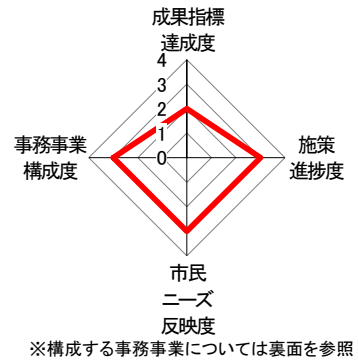
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 1
-----	-----------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第1節 市民が参加する福祉のまちづくり	所管部署名	こども福祉部	目標達成度
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	伴 茂樹	△
	施策小項目	1 地域福祉活動の支援	関連部署名(1)	こども福祉部地域福祉課	
	施策小項目	2 福祉意識の醸成	関連部署名(2)		
	施策小項目	3 支援体制の構築	関連部署名(3)		
施策小項目		関連部署名(4)			
施策の目的	だれもが住み慣れた地域で安心した生活を送れることをめざす。		市民の役割 市民と行政の役割	市民一人ひとりが地域の中での助け合いなどについて理解を深めるとともに、身近なところから自ら何ができるかを考え、主体的に地域福祉活動に参加する。	
施策に関する個別計画	第3次吉川市地域福祉計画(平成29年度～令和3年度) 吉川市自殺対策基本計画(平成30年度～令和4年度)			地域福祉の担い手である市民の参画を基本とし、地域の実情やニーズを把握し、地域連帯意識の高揚などの環境づくりを支援する。	
目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	各団体及び全市民	意図 (対象をどのようにしたいのか)	だれもが住み慣れた地域で自立した生活を送れる。	

区分	指標名(上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)						
指 標	要援護者見守りネットワークの協定事業所数	事務所	57	83	90	△	120
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点	△	2.75
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった			
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった			



施策評価
レーダーチャート

評価	<p>施策に関する現状と課題</p> <p>指標の見守りネットワークの協定事業所数については、目標設定時より着実に増加しているが、各年度の目標値までは到達していない。今後、事業の周知と新規事業所との協定締結を進めていく。協定事業所、関係機関との連絡会や会報誌により、見守りネットワーク事業の理解を深め、意識を低下させないよう努める。</p> <p>第3次吉川市地域福祉計画(平成29年度～令和3年度)に沿って、課題に対応し事業の推進を図っていく。</p>
----	---

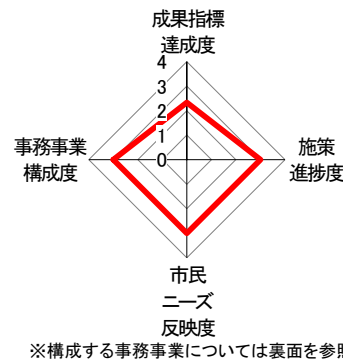
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 2
-----	-----------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第2節 未来を育む児童福祉の推進	所管部署名	こども福祉部	目標達成度
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	伴 茂樹	△
	施策小項目	1 地域における子育ての支援	関連部署名(1)	こども福祉部子育て支援課	
	施策小項目	2 子どもの健やかな成長の支援	関連部署名(2)	こども福祉部保育幼稚園課	
	施策小項目	3 子育て環境の整備	関連部署名(3)	こども福祉部障がい福祉課	
施策小項目		関連部署名(4)	健康長寿部健康増進課		
	施策の目的	子どもたちが健やかに自分らしく成長できる地域社会を築く	市民の役割 市民と行政の役割	・子育ての基本となる家庭において、保護者が心と体にゆとりを持って子育てする。 ・子育て支援の各種制度を理解し、応分の負担や決まりを守って利用する。 ・全ての子育て世帯に配慮した制度や施設の整備充実を図る。 ・制度等の周知広報に努め、保護者の理解を深める。	
	施策に関する個別計画	吉川市子ども・子育て支援事業計画(平成27年度～平成31年度)			
	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか) 18歳未満の児童と保護者	意図 (対象をどのようにしたいのか) 子どもたちが健やかに成長することができる。		

No.	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	児童館の利用人数	人	30,149	44,013	30,925	◎	31,700
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3
②	子育て支援センターの利用人数	人	26,696	26,788	27,231	▼	28,301
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3
③	保育所の待機児童数	人	30	8	0	△	0
	減少することが良いとされる指標		H28	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点	△	2.83
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった			
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった			



施策に関する現状と課題

「子ども・子育て支援新制度」の開始に当たり、平成27年度から「吉川市子ども・子育て支援事業計画」に沿って、子育て支援に関する施策について、市内関係機関と連携し取り組んでいる。また、この計画では、最大の課題である待機児童の解消のため、施設整備を促進していくことはもとより、核家族化の進行や地域のつながりの希薄化で、保護者が孤立感や負担感を感じることがないよう、総合的な子育て支援体制の充実を図ってきたところである。児童館の利用人数は市民のニーズにあった事業展開や開館30周年記念事業の効果もあり、目標値を大きく上回った。子育て支援センターの利用人数については、目標値に達することは出来なかったが、魅力あるイベントなどを実施し、利用者からは高い評価を得ている。保育所の待機児童数は、保育施設を新設するなど保育提供量の確保に努めているが、保育ニーズの高まりから、待機児童を解消するまでに至っていない。また、全国的な保育士不足により、保育士が確保できないために定員通りの受入れを行えない保育所がある。

子育て支援センターの魅力拡大のため、引き続き事業の充実を図る。
各ライフステージにおいて必要な子育て支援が切れ目なく受けることが出来る、子育て世代包括支援センターの充実を図る。
保育ニーズの見極めに努めながら民間保育施設の整備を促進するなど、引き続き、待機児童の解消を図っていく。
児童館を拠点とした子どもたちの体験事業等を実施し、児童健全育成の推進を図る。プラネタリウムや天体望遠鏡を備える児童館の特長を生かし、市民の宇宙への興味・関心の向上を目的とした事業を展開する。

貢献 順位	事務事業 番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性 (今後の方針)		
			成果指標名	単位	H30目標値	H30実績値			
構 成 す る 事 務 事 業	1	303204	子ども医療費支給事業	2	子ども医療費の助成額	千円	287,637	283,127	現状のまま継続
	2	303205	ひとり親家庭等医療費支給事業	2	ひとり親家庭等医療費の助成額	千円	14,530	13,469	現状のまま継続
	3	303102	児童虐待防止対策事業	1	要保護児童対策地域協議会での管理ケース数	件	23	27	拡大
	4	303202	子どもの貧困対策推進事業	1	就職決定者数	人	3	2	拡大
	5	304101	民間保育所保育委託事業	1	民間保育所保育委託料	円	1,080,301	1,126,805	現状のまま継続
	6	304103	利用者支援事業	1	保育施設の入所待機となった児童数	人	0	8	現状のまま継続
	7	304105	民間保育施設整備支援事業	1	待機児童数(国基準)	人	0	8	現状のまま継続
	8	304204	学童保育事業	1	学童保育室入室待機児童数	人	0	0	手段を改善
	9	304108	地域型保育給付事業	1	地域型保育給付費	千円	297,351	291,367	現状のまま継続
	10	304201	市立保育所管理運営事業	1	市立保育所入所率	%	110	105	現状のまま継続
	11	304107	施設型給付事業	1	施設型給付費	千円	11,330	15,643	現状のまま継続
	12	303206	ひとり親家庭等自立支援事業	1	相談受付件数	人	120	149	拡大
	13	303402	ファミリーサポートセンター運営事業	2	相互援助活動	件	3,500	2,880	現状のまま継続
	14	303207	児童扶養手当支給事業	2	支給対象者率	%	6.1	5.5	現状のまま継続
	15	303208	児童手当支給事業	1	制度利用率	%	92.0	92.2	現状のまま継続
	16	303107	家庭児童相談事業	1	相談受付件数	人	400	508	現状のまま継続
	17	303401	子育て支援センター運営事業	1	子育て支援センター(おあしす)利用者	人	8,700	8,803	現状のまま継続
	18	304102	保育充実事業	1	病児・病後児保育利用者数	人	400	316	効率化
	19	304104	民間保育所特別保育支援事業	1	低年齢児保育実施保育所数	所	11	10	手段を改善
	20	304109	地域型保育補助事業	1	長時間保育実施保育所数	所	7	7	手段を改善
	21	302204	発達障がい児(者)支援事業	1	巡回支援実施者	人	100	112	現状のまま継続
	22	302301	こども発達センター運営事業	1	保護者の満足度の割合	%	94	93	拡大
	23	303201	児童健全育成事業	1	助産施設実施割合	%	100	67	現状のまま継続
	24	303302	児童館運営事業	1	事業参加者数	人	14,100	17,399	現状のまま継続
	25	303301	児童館施設管理事業	1	児童館利用者数	人	42,000	44,013	拡大
	26	303104	ホームスタート事業	1	ホームスタート訪問件数	件	26	23	現状のまま継続
	27	303103	子ども・子育て支援事業計画推進事業	1	計画の進捗率(幼児期の学校教育・保育)	人	45	50	拡大
	28	303105	産前・産後ヘルプサービス事業	1	産前・産後ヘルプサービス利用回数	回	140	59	手段を改善
	29	304202	一時保育運営事業	1	一時保育利用件数	人	2,400	1,396	現状のまま継続
	30	304203	障がい児保育事業	1	障がい児入所児童数	人	204	204	現状のまま継続
	31	303203	青少年相談員活動推進事業	1	事業参加者の青少年相談員に対する満足度	%	100.0	100.0	現状のまま継続
	32	303106	緊急サポート事業	1	利用件数	件	15	31	現状のまま継続
	33	303303	天文科学運営事業	1	プラネタリウム観覧者数	人	5,200	4,653	現状のまま継続

平成29年度、平成30年度の主な取組実績

保育幼稚園課窓口専門の相談員(保育コンシェルジュ)を配置し、様々な相談や情報提供を行うなど、きめ細やかな対応を行った。
保育施設における待機児童の解消を図るため、民間保育施設の新設などによって新たに338人分の保育提供量を確保した。
民間保育施設の保育士確保を支援するための補助制度を創設した。
美南小学校の児童数増加に伴い学童保育室の利用者が増えていることから、美南学童保育室を増設した。
平成30年度には児童館開館30周年記念事業を年間を通して実施し、多くの集客を得ることが出来た。各事業とも質の高い内容の提供に努めた
が、特に平成30年4月2日にJAXAの協力を得て開催した「国際宇宙ステーションリアルタイム交信事業」は、子ども達にとって宇宙を身近に感じる
ことの出来る貴重な機会となった。

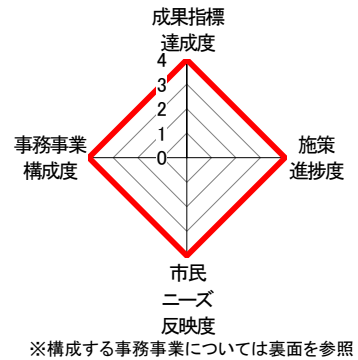
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 3
-----	-----------	-----	-------

基本事項	施策名	第3節 いきいき暮らせる高齢者福祉の推進	所管部署名	健康長寿部	目標達成度
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	鈴木 昇	◎
	施策小項目	1 高齢者の社会参加の促進	関連部署名(1)	健康長寿部長寿支援課	
	施策小項目	2 高齢者の日常生活の支援	関連部署名(2)	こども福祉部地域福祉課	
	施策小項目	3 介護予防の充実	関連部署名(3)		
施策小項目	4 介護保険事業の充実	関連部署名(4)			
事項	施策の目的	高齢者が安心して住み慣れた地域でいつまでも自立した生活ができることをめざす。		市民の役割 市民と行政の役割	高齢者が自分自身の心身の健康管理に努め、いつまでも住み慣れた地域で自立した日常生活を送る。 高齢者の生きがいづくりと健康づくりのために、心身の健康の維持増進のための事業を推進する。
	施策に関する個別計画	よしかわ地域包括ケア計画(第7期高齢者福祉計画・介護保険事業計画、平成30年度～令和2年度)			
項目	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	意図 (対象をどのようにしたいのか)	人とのふれあいや心身の健康づくり活動を行うことで、いきいきと目的を持った生活を送れるようにする。	

No.	指標名(上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)						
①	65歳以上人口に対する要介護等認定者の割合	%	12.2	12.2	13.4	◎	15.1
	減少する(抑制される)ことが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施策の評価	施策の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点 ◎ 4
	市民ニーズの反映度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった	
	施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった	



評価	施策に関する現状と課題	
	<p>高齢者がいつまでも住み慣れた地域で健康で暮らすため、地域でのつながりや支え合いづくり、また、高齢者自身の健康づくりのための施策として妥当と考えている。いきいき運動教室や地域型介護予防教室などの運動教室は、運動の習慣化を目的としており、高齢者の健康づくりに一役を担っている。</p> <p>また、地域の支え合いづくりとして各地域において核となる人材の発掘や育成を行うことで地域での課題解決に向けた取り組みに着手したところである。</p> <p>目標を達成しているが、高齢者が慣れ親しんだ地域で安心して暮らすため、引き続き、高齢者の健康づくりへの機会提供を進めるとともに、生きがいや人とのつながりづくりを進める必要がある。</p>	

高齢者自身の健康づくりにつなげるため、健康寿命の延伸、介護を必要としない(必要とする時期を遅らせる)健康な身体づくりを推進するための手法として、フレイル予防に取り組んでいきたい。
また、地域の支え合いづくりの一環として、住民主体で生活支援や外出支援などに取り組む自治会等の支援として補助制度の新設に向けて検討を進める。

貢献順位	事務事業番号	事務事業名	成果指標				事業の方向性(今後の方針)
			成果指標名	単位	H30目標値	H30実績値	
1	401102	いきいき運動教室等予防事業	1 介護予防教室参加率	%	80	97	現状のまま継続
2	401101	はつらつ運動教室等予防事業	1 介護予防教室参加率	%	80	84	他の事業に統合
3	401105	地域包括支援センター事業	1 地域包括支援センター相談件数	件	3,500	2,110	手段を改善
4	401107	生活支援体制整備事業	1 担い手養成講座の参加者数	人	10	37	現状のまま継続
5	401106	在宅医療と介護連携推進事業	1 吉川松伏多職種連携の会	回	6	6	現状のまま継続
6	401201	介護保険給付事業	1 介護保険給付費	千円	3,457,434	3,016,090	現状のまま継続
7	401132	介護予防・生活支援サービス事業	1 新しい総合事業検討会議開催回数	回	6	3	現状のまま継続
8	401134	介護予防ケアマネジメント事業	1 新しい総合事業検討会議開催回数	回	6	3	他の事業に統合
9	401133	認知症総合支援事業	1 認知症サポーター人数	人	400	254	現状のまま継続
10	401108	介護相談員活動事業	1 介護相談員訪問率	%	100	88	現状のまま継続
11	401103	介護ボランティア活動支援事業	1 介護支援ボランティア手帳交付数	人	70	50	現状のまま継続
12	401104	ふれあいデイサービス事業	1 サービス延べ利用回数	日	3,680	2,243	現状のまま継続
13	401128	長寿会活動支援事業	1 老人クラブ補助金額	円	1,400,000	1,196,824	現状のまま継続
14	401129	高齢者生きがいづくり活動事業	1 スポーツ大会延べ参加者数	人	900	745	現状のまま継続
15	401112	老人福祉センター運営事業	1 老人福祉センター利用者数	人	40,000	38,638	拡大
16	401109	成年後見人利用支援事業	1 審判請求を行った件数	件	3	3	現状のまま継続
17	401122	緊急時通報システム貸与事業	1 緊急時通報システムの稼働件数	件	440	431	現状のまま継続
18	401110	位置情報提供サービス利用支援事業	1 位置情報提供システム利用件数	件	800	876	現状のまま継続
19	401123	外出支援サービス事業	1 サービス延べ利用回数	回	196	266	現状のまま継続
20	401113	老人福祉施設措置置事業	1 老人福祉施設入所措置者数	人	2	1	現状のまま継続
21	401203	介護保険利用料助成事業	1 年度負担補助総額	千円	15,585	14,428	現状のまま継続
22	401127	高齢者世帯賃貸住宅家賃助成事業	1 家賃助成金支給総額	円	8,585,000	8,290,600	現状のまま継続
23	401126	在宅高齢者介護支援手当支給事業	1 手当支給総額	円	594,000	441,000	現状のまま継続
24	401116	日常生活用具給付事業	1 サービス延べ利用件数	件	15	20	現状のまま継続
25	401111	介護支援用品支給事業	1 給付総金額	円	1,089,000	957,473	現状のまま継続
26	401119	買い物支援利用助成事業	1 サービス延べ利用回数	回	104	51	拡大
27	401115	日常生活サポートサービス事業	1 サービス延べ利用時間数	時間	1,000	523	他の事業に統合
28	401118	生活安心ヘルプサービス事業	1 サービス延べ利用時間数	時間	90	0	他の事業に統合
29	401121	くらしアップデイサービス事業	1 サービス延べ利用日数	日	48	0	他の事業に統合
30	401120	生活支援ショートステイサービス事業	1 サービス延べ利用日数	日	5	0	現状のまま継続
31	401117	寝具洗濯乾燥サービス事業	1 サービス利用回数	回	4	2	現状のまま継続
32	401124	無料入浴券支給事業	1 無料入浴券利用枚数	枚	17,019	14,812	現状のまま継続
33	401131	高齢者配食サービス事業	1 配食サービス延べ配食数	食	20,500	20,850	現状のまま継続

平成29年度、平成30年度の主な取組実績

- ・介護予防運動教室として、いきいき運動教室は市内5会場で全18コース(1コース15回)実施した(参加者:平成29年度=896名、平成30年度=896名)。はつらつ運動教室は市内2会場で全8コース(1コース15回)実施した(参加者:平成29年度=148名、平成30年度=136名)。
- ・高齢者が自立し安心して暮らせるよう地域包括支援センターによる相談業務等を実施した。独居高齢者世帯及び高齢者のみ世帯の心身の状況の把握並びに生活実態の把握、実態把握に基づいて、高齢者の心身の状態等に応じたサービス、機関、制度につながるよう相談・支援等を行う。また、自治会単位で、実情や課題の把握を行う地域ケア会議を開催した。
- ・認知症の人やその家族に早期に関わることで早期診断・対応に向けた支援体制を構築するため、平成29年10月に認知症初期集中支援事業を業務委託した。
- ・地域包括ケアシステムの構築に向け、医療と介護の連携を図るため、平成30年度に在宅医療サポートセンターを医師会に委託し設置した。

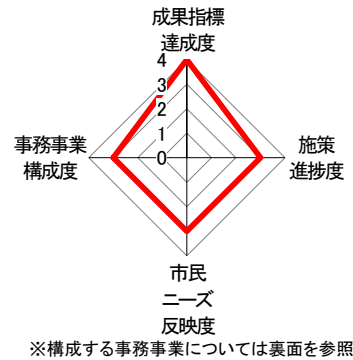
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 4
-----	-----------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第4節 みんなが支えあう障がい者(児)福祉の推進	所管部署名	こども福祉部	目標達成度	
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	伴 茂樹	◎	
	施策小項目	1 障がい者の地域生活の支援	施策小項目			関連部署名(1) こども福祉部障がい福祉課
	施策小項目	2 保健・医療との連携	施策小項目			関連部署名(2) 健康長寿部健康増進課
	施策小項目	3 障がい者の社会参加の促進	施策小項目			関連部署名(3)
施策小項目		施策小項目		関連部署名(4)		
	施策の目的	障がい者が地域の中で地域の人々と安心して暮らせる社会をめざす。		市民の役割 市民と行政の役割	障がいがある者もない者も等しく互いに尊重し、共生する社会の実現を目指す。	
	施策に関する個別計画	第4次吉川市障がい者計画(平成30年度～令和5年度) 第5期吉川市障がい福祉計画(平成30年度～令和5年度)				福祉サービスの提供などによって日常生活を支援するとともに理解促進や就労支援などによって社会参加を進める。
	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	意図 (対象をどのようにしたいのか)	自己実現や社会参加がしやすくなる。		
		障がい者・障がい児				

No.	指標名(上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)						
①	一般企業等に就職を希望し、実際に就労できた人数の割合	%	56.3	63.6	60.9	◎	70
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3
②	地域移行支援、地域定着支援を受けた人数の合計	人	9	14	13	◎	20
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価	◎	施策の評価平均点	3.25
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった	目標達成(100%以上):◎ 目標をほぼ達成(80%~99%):○ 目標を下回る(50%~79%):△ 目標を大幅に下回る(49%以下):▼	施策評価 レーダーチャート		
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった				
施策に関する現状と課題 「みんなが支えあう障がい者(児)福祉の推進」を目指して、障害者総合支援法に基づく各種障がい福祉サービスの給付や独自支援策などの充実に努めてきた。この間、特に力を注いできた施策は、就労支援をはじめとした日中の施設サービスの充実であり、平成30年度から市内2か所目となる多機能型通所施設の開設支援を行うなど大きな成果があった。 その一方、一般就労を望んでいる障がい者の方々の声や、住み慣れた地域で生活を送りたいという市内にグループホーム設置を求めている声があるところであり、今後の課題として捉えている。						



令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 5
------------	-----------	------------	-------

基 本 事 項	施策名	第5節 生涯を通じた健康づくりの推進	所管部署名	健康長寿部	目標達成度		
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	鈴木 昇			
	施策小項目	1 食育の推進	施策小項目	5 歯科口腔保健の推進		関連部署名(1)	健康長寿部健康増進課
	施策小項目	2 母子保健の充実	施策小項目			関連部署名(2)	
	施策小項目	3 生活習慣病予防の推進	施策小項目			関連部署名(3)	
施策小項目	4 感染症予防の推進	施策小項目		関連部署名(4)			
	施策の目的	市民が生涯にわたり心身ともに健康でいきいきと生活することをめざす。		市民の役割 市民と行政の 役割	心身ともに健康に生活できるよう自らの健康管理に努める。		
	施策に関する個別計画	第2次吉川市健康増進計画(平成25年度～令和4年度) 第2次吉川市食育推進計画(平成29年度～令和4年度)			生活習慣病やがんにならないように健康診査やがん検査の受診を啓発し、早期発見と保健指導による健康維持を支援する。 妊婦健診や乳幼児健診などにより母子の健康と子どもの健やかな成長を支援する。		
	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	全市民	意図 (対象をどのようにしたいのか)	心身ともに健康で健やかな状態を保持することができるようにする。		

No.	指 標 名 (上 段)	単 位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指 標 の 性 質 (下 段)						
①	特定保健指導実施率	%	47.5	56.3	51.7		60
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価		施策の評価平均点	3.75	
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった	目標達成(100%以上):◎ 目標をほぼ達成(80%~99%):○ 目標を下回る(50%~79%):△ 目標を大幅に下回る(49%以下):▼				
	施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 施策評価 レーダーチャート </div>				

施策に関する現状と課題

特定保健指導は、高い実施率が達成でき、生活習慣病の予防及び重症化予防に資した。
 特定保健指導は、生活習慣病のリスクが高い方を対象としているため、広く市民に働きかけ、健康づくりへの取り組みの底上げをすることが課題である。

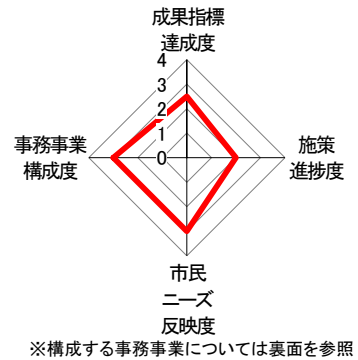
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 6
-----	-----------	-----	-------

基 本 事 項	施策名	第6節 スポーツによる健康・体づくり	所管部署名	健康長寿部	目標達成度	
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	鈴木 昇	△	
	施策小項目	1 健康・体づくりの推進	関連部署名(1)	健康長寿部スポーツ推進課		
	施策小項目	2 スポーツ、レクリエーション活動の支援	関連部署名(2)	健康長寿部健康増進課		
	施策小項目	3 スポーツ環境の整備	関連部署名(3)			
施策小項目		関連部署名(4)				
施策の目的	市民が、心身の健全な発達と健康保持ができるよう、だれもがいつでもどこでもスポーツに親しむことができる環境づくりをめざします。		市民と行政の役割	スポーツに対する関心及び理解を深め、自らの健康の保持増進に努めるとともに、スポーツ活動に参画するよう努める。		
施策に関する個別計画				スポーツに対する市民の関心と理解を深め、スポーツへの参加及び支援を促進するよう努めるとともに、スポーツ施設の安全の確保、利便性の向上を図るよう努める。		
目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	全市民	意図 (対象をどのようにしたいのか)	スポーツに親しみ、生涯にわたり心身ともに健康にいきいきと生活できる。		

No.	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	20歳以上で週1回以上運動やスポーツを行っている割合	%	49.3	44.7	53.1	▼	58.7
	増加することが良いとされる指標		H28	H30	H30		R3
②	総合体育館(会議室、トレーニング室を除く)の稼働率	%	58.3	66.4	60.6	◎	62.9
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点	△	2.63
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった			
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった			



施策評価
レーダーチャート

施策に関する現状と課題

・指標①については、スポーツをする機会を提供する様々な事業を行ったが、当初設定時より低い結果となった。市民ニーズについては、構成する事務事業において事業数拡充や成果指標を概ね達成していることからどちらかと言えば反映できたものと捉えるが、今後も継続して施策を実施することで、スポーツ実施機会の定着を促していくことが求められる。

・市民のスポーツ活動拠点である「総合体育館の稼働率」は、目標値より高い結果となった。施設の経年劣化が進んでいるところであるが、引き続き市民が安全快適に利用できるような適正な維持管理に努める必要がある。

令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 7
-----	-----------	-----	-------

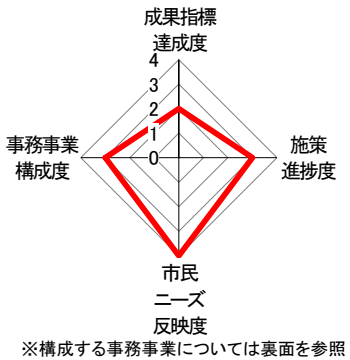
基 本 事 項	施策名	第7節 地域医療体制の充実	所管部署名	健康長寿部	目標達成度
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	鈴木 昇	△
	施策小項目	1 医療情報の発信	関連部署名(1)	健康長寿部健康増進課	
	施策小項目	2 救急医療体制の充実	関連部署名(2)		
	施策小項目	3 在宅医療の推進	関連部署名(3)		
施策小項目		関連部署名(4)			
	施策の目的	だれもが適切な医療を受けられる環境の整備をめざす。	市民の役割 市民と行政の役割	行政が発信する地域医療体制に係る情報を主体的に取り入れる。	
	施策に関する個別計画			関係機関と連携を図り、地域医療体制を整備し、適正な保健・医療サービスを提供する。	
	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか) 全市民	意図 (対象をどのようにしたいのか)	休日や夜間における急病時に診療が確保できるなど、適正な保健・医療サービスが受けられるようになる。	

No.	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	かかりつけ医を持っている市民の割合	%	56.5	57.3	57.9	△	60
	増加することが良いとされる指標		H28	H30	H30		R3

施 策 の 評 価	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点	△	3
	市民ニーズの反映度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった			
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった			

目標達成(100%以上):◎
 目標をほぼ達成(80%~99%):○
 目標を下回る(50%~79%):△
 目標を大幅に下回る(49%以下):▼

施策評価
レーダーチャート



評 価	施策に関する現状と課題	
	休日当番医や小児時間外診療などの初期救急をはじめ、二次救急医療の輪番病院についても広域で体制を構築している。かかりつけ医を持つことが大切であることについては、一定程度周知が進んでいると思われるが一層の周知を要する。	

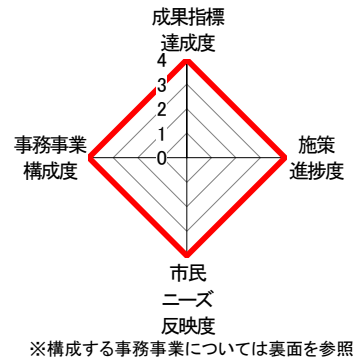
令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 8
-----	-----------	-----	-------

基	施策名	第8節 健康保険・年金による社会保障	所管部署名	健康長寿部	目標達成度
	まちづくり目標	第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)	評価責任者	鈴木 昇	◎
	施策小項目	1 国民健康保険給付の適正化	関連部署名(1)	健康長寿部国保年金課	
	施策小項目	2 国民健康保険財政の健全運営	関連部署名(2)	健康長寿部健康増進課	
	施策小項目	3 国民年金の制度周知	関連部署名(3)		
施策小項目		関連部署名(4)			
本	施策の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・病気、怪我等への保険給付を適切に行うことにより、生活の安定と福祉の向上をめざす。 ・老後の生活を支える年金制度が安定的に維持されることをめざす。 			市民の役割
	施策に関する個別計画	第3期吉川市国民健康保険特定健康診査等実施計画(平成30年度～令和5年度)			
事	市民と行政の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診を受診するなど健康への関心を高め、自身の健康を維持増進する。 ・国民健康保険や年金制度に係る手続きを適切に行うとともに、保険税を納付する。 			行政の役割
	行政の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・特定健診をはじめとする保健事業を実施し、疾病予防に努める。 ・国民健康保険や年金制度を周知し、適正な資格管理や賦課徴収を行う。 			
項	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)	国民健康保険加入者	意図 (対象をどのようにしたいのか)	健康への関心を高め、自身の健康を維持増進する。国民健康保険や年金制度に係る手続きを行うとともに、保険税を納付する。

No.	指標名(上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質(下段)						
①	被保険者一人当たりの医療費	円	327,505	349,478	380,287	◎	433,068以下
	減少する(抑制される)ことが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

策	施策の進捗状況	<input checked="" type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	目標達成度評価 施策の評価平均点 ◎ 4
	市民ニーズの反映度	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった	
	施策に対する事務事業の構成	<input checked="" type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった	
評	施策に関する現状と課題 ・目標指標である「被保険者一人当たりの医療費」については、特定健診や特定保健指導をはじめとする保健事業の実施や高額薬剤の基準の見直し等により、目標値を大幅に下回ることができた。被保険者の高齢化や医療技術の高度化等の影響により、医療費は今後も増加することが見込まれることから、被保険者の健康の保持・増進につながる取り組みをさらに充実させ、医療費の伸びを抑制していく必要がある。 ・平成30年度からの国民健康保険制度改革を踏まえ、「吉川市国民健康保険財政健全化計画」を策定した。将来にわたり安定的な運営が可能となるよう、医療費適正化対策等の一層の取組強化を図る必要がある。 ・広報やHPの活用その他、窓口や電話での対応を通じ、国民健康保険制度や国民年金制度が正しく理解されるよう努めてきた。頻繁に制度改革が行われるため、今後においても引き続き、丁寧な対応が必要である。		



施策評価
レーダーチャート

令和元年度 施策評価シート (平成29・30年度評価)

評価日	令和元年12月1日	No.	2 - 9
------------	-----------	------------	-------

基本事項	施策名		第9節 自立支援と生活保障		所管部署名	こども福祉部	目標達成度	
	まちづくり目標		第2章 元気・健やか・幸せのまちづくり(健康福祉部門)		評価責任者	伴 茂樹	◎	
	施策小項目	1	生活保護制度の適正な運用	施策小項目		関連部署名(1)		こども福祉部地域福祉課
	施策小項目	2	生活困窮者自立支援事業の充実	施策小項目		関連部署名(2)		
	施策小項目			施策小項目		関連部署名(3)		
施策小項目			施策小項目		関連部署名(4)			
本	施策の目的		生活を保障するとともに、経済的自立や日常生活の自立、社会生活の自立を助長する。		市民の役割 市民と行政の役割	健康保持に努める。 能力に応じて就労に励み、安定した収入を得る。		
	施策に関する個別計画					生活保護費を支給する。 就労支援等、自立に向けた支援を行う。		
項目	目的	対象 (誰、何を対象にして施策を行なうのか)		意図 (対象をどのようにしたいのか)	最低限度の生活を保障するとともに、最終的には自立した生活を送れるようにする。			
		生活保護受給者						

No.	指標名 (上段)	単位	設定時の値	実績値 (年度)	目標値 (目標年度)	達成状況	最終目標値 (目標年度)
	指標の性質 (下段)						
①	生活保護受給者および生活困窮者のうち就労を契機に生活の自立を達成した人の割合	%	13	16.0	15.5	◎	18
	増加することが良いとされる指標		H27	H30	H30		R3

施策の	施策の進捗状況	<input type="checkbox"/> 計画通り進行できた <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できた <input type="checkbox"/> どちらかといえば、計画通り進行できなかった <input type="checkbox"/> 計画通り進行できなかった	◎	3.25
	市民ニーズの反映度	<input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できた <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できた <input type="checkbox"/> 市民ニーズをどちらかと言えば反映できなかった <input type="checkbox"/> 市民ニーズを反映できなかった		
	施策に対する事務事業の構成	<input type="checkbox"/> 構成は妥当であった <input checked="" type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当であった <input type="checkbox"/> 構成はどちらかと言えば妥当でなかった <input type="checkbox"/> 構成は妥当でなかった		
目標達成度評価 施策の評価平均点				
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 施策評価 レーダーチャート </div>				
※構成する事務事業については裏面を参照				
評価	施策に関する現状と課題			
	生活保護に係る相談件数は延べ348件、うち申請件数は110件(うち受給開始103世帯)となる。被保護世帯数は前年度比2.9%の伸びを示し、年度末で499世帯・666人であった。 被保護者の援助方針を定め、家庭訪問や関係機関と連携、他法制度の活用により、経済的自立、日常生活の自立、社会生活の自立を目指した支援を行った。 指標「生活自立率」は、就労支援対象者119人のうち19人(16.0%)が就労により自立し保護廃止となった。また、生活困窮者自立支援制度の自立相談事業では、18人のうち7人が就労により自立を遂げた。			

